



豊 総 審 第 6 号
令和 7 年 2 月 13 日

豊見城市長 徳元 次人 殿

豊見城市総合計画等審議会
会長 瀬口 浩



地域再生計画事業の効果検証について（答申）

令和 6 年 8 月 8 日付け豊総企第 158 号により諮問のあった「地域再生計画事業の効果検証について」について、豊見城市総合計画等審議会規則第 2 条の規定に基づき、本審議会において慎重審議した結果、下記のとおり答申いたします。

記

1. 豊見城市総合計画等審議会において、地域再生計画「豊見城市ワク・ドキ未来プロジェクト」に関する事業の効果検証を実施した。
検証結果を別紙のとおり添付する。



令和5年度地域再生計画事業の効果検証

令和5年度の目標値の達成状況は、未達成という結果であった。

地域再生計画事業の目標である「年少人口を持つ世帯の移住促進」に向け、特色ある教育（大規模な育成事業）の推進で他市町村との差別化を図り、こども達やその保護者から『選ばれるまち』『魅力あるまち』となることを地域創生戦略としているが、現時点で他自治体との差別化等は見出されていない状況であると思われる。しかしながら、人財育成の一助に寄与できていると考えられるため、効果的かつ効率的な事業展開や広く周知を図る必要がある。

また、KPI達成に向けては、既存事業の効果の横展開や、民間サービスの活用等、関係部署とより一層連携した事業の効果を促進する取組が求められる。

地域創生応援税制度終了後も持続的な事業となるよう取り組んでいただきたい。